

## 第5回 高専・海事教育フォーラム

令和3年2月5日(金)、「第5回高専・海事教育フォーラム」をオンラインで開催した。このフォーラムは、富山高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、広島商船高等専門学校、大島商船高等専門学校、弓削商船高等専門学校の商船系高専5校が互いに協力して推進する「次世代の海洋人材の育成に関する事業」の一環として、その事業を構成する2つの取組、すなわち「海事・海洋分野の人材育成事業」(主管校:富山高専)および「海事・海洋の魅力を伝える広報活動」(主管校:広島商船高専)の内容と成果について、多くの海事関連団体、海事関連企業、海事教育機関等に広く周知することを目的として開催したものである。

5回目となる今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、コラボレーションプラットフォーム「Microsoft Teams」のビデオ会議システムを活用し、オンラインでの開催となった。参加者はそれぞれの接続拠点や端末から、もしくは5校に設けられた会場から参加した。今回のフォーラムには、本事業の連携機関である日本船主協会、全日本船舶職員協会、全日本海員組合、国際船員労務協会、海技教育機構をはじめ、高専機構本部、商船学科を有する5高専およびその他海事関連団体、海事関連企業、海事教育機関等から、計164名の参加があった。

フォーラムでは独立行政法人国立高等専門学校機構理事長の谷口功氏による挨拶の後、「海事・海洋分野の人材育成事業」とそのサブプロジェクトの担当者等から取組の内容や成果について発表が行われ、また「海事・海洋の魅力を伝える広報活動」の担当者から取組の内容や成果について発表が行われた。さらに連携機関から、COVID-19の影響を踏まえた海事教育と船員の魅力を伝える広報活動への期待に関する意見が寄せられ、大変有意義なフォーラムとなった。また、国土交通省海事局海技課船員教育室長の鶴山久氏ならびに文部科学省高等教育局専門教育課長の吉田光成氏からも、このフォーラムへのメッセージを頂いた。

本事業および今回のフォーラムを通して得た意見やネットワークを活かし、今後も海事教育の充実と拡大に向けた取り組みを、益々持続発展させていくことが期待される。

### 第5回 高専・海事教育フォーラム 次第

- 開会 富山高等専門学校 賞雅校長
- 挨拶 国立高等専門学校機構 谷口理事長
- プロジェクトの概要 富山高等専門学校 山本教授
- 「海事・海洋分野の人材育成事業」報告  
富山高等専門学校 山本教授、鳥羽商船高等専門学校 窪田教授、  
大島商船高等専門学校 千葉教授、弓削商船高等専門学校 村上教授、  
富山高等専門学校 山田講師、広島商船高等専門学校 濱田准教授
- 「海事・海洋の魅力を伝える広報活動」報告  
広島商船高等専門学校 河村教授
- 「COVID-19の影響を踏まえた海事教育と船員の魅力を伝える広報活動への期待」  
日本船主協会 田中常務理事、全日本船舶職員協会 土屋専務理事、  
全日本海員組合 池谷国際局長、国際船員労務協会 井上常務理事、  
海技教育機構航海訓練部 藤江実習訓練課長
- 今後の事業展開について 富山高等専門学校 山本教授
- 閉会 広島商船高等専門学校 辻校長



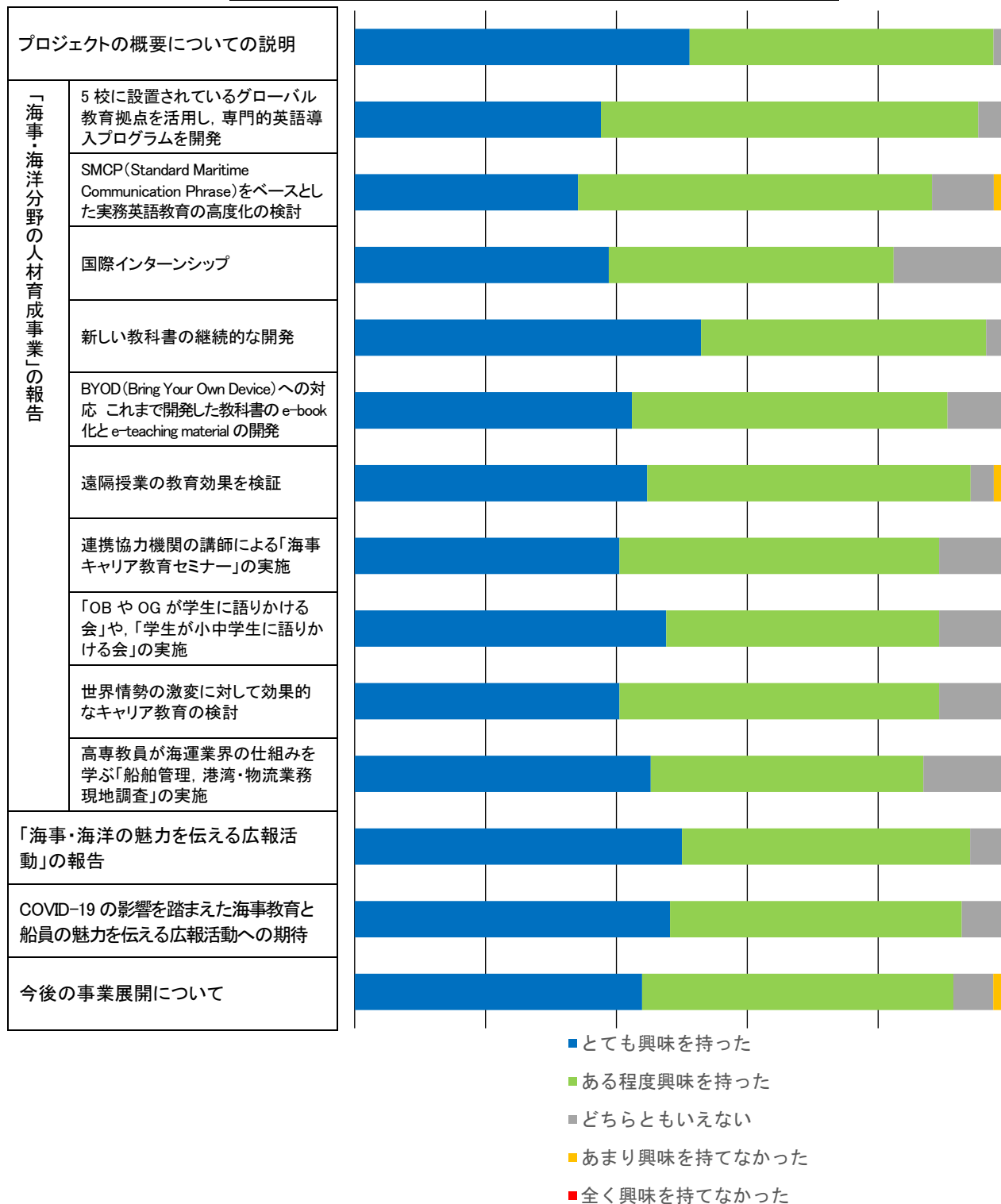
左:国立高等専門学校機構の  
谷口理事長による挨拶



右:富山高専会場からの  
参加者たちの様子

参加者を対象に実施した本フォーラムに関するアンケート調査の結果の一部を、以下に掲載する。

### フォーラムにおける報告や説明等の内容に関するアンケート結果



(文責:富山高等専門学校 向瀬 紀一郎)